

証券コード 7613



株主・投資家の皆様へ

第32期中間

株主通信

2023年1月1日から 2023年6月30日まで

Contents

中間連結業績ハイライト・・・・・・01
株主の皆様へ・・・・・・・・02
事業の概況・・・・・・・03
サステナビリティに関する取り組み・・・04
シークスグローバルネットワーク・・・・05
トピックス ・・・・・・・・・07
株式の状況・・・・・・・08
会社概要 · · · · · 09
₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩





親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△) 3,941 4,000 2,452 2.234 2,000 1,579 1,000 第28期 第30期 第31期 2019年6月 2020年6月 2021年6月 2022年6月 2023年6月



		第28期 2019年6月	第 29期 2020年6月	第30期 2021年6月	第31期 2022年6月	第32期 2023年6月
売上高	(百万円)	113,743	80,234	109,470	125,467	150,612
営業利益	(百万円)	3,123	1,048	2,541	3,457	5,711
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は純損失 (△)	(百万円)	2,234	△ 641	2,452	1,579	3,941
1株当たり四半期純利益又は純損失 (△) (円)	47.29	△ 13.58	51.90	33.41	83.43



代表取締役会長 村 井 史 郎

皆様には日頃から温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第32期中間株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。 当中間期の経済環境を顧みますと、各国における内需が回復する一方で、世界 的なインフレーションと金融引き締め政策が進行したことにより景気の減速が懸 念され、先行き不透明感が広がりました。

エレクトロニクス業界におきましては、半導体の供給不足が緩和されつつあるものの、自動車関連市場では脱炭素社会に向けた電動化・電装化への流れが継続し、産業機器関連市場でも各国における工場の自動化・デジタル化に対する投資が増加するなど、需要は堅調に推移しました。一方、民生機器関連市場や通信機器関連市場、コンピューター&ストレージ市場では需要の一巡による市況の悪化が見られ、全体としてはまだら模様の景気回復となりました。

このような状況下、当社は中長期的な成長が期待される自動車関連市場や産業機器関連市場において、日系・非日系を問わず大手グローバル企業との取引が

既存・新規ともに増え、順調に業容を伸ばしております。その結果、当中間期の業績につきましては、連結売上高は前年同期比251億円増収の1,506億円(20%増)、連結営業利益は前年同期比22.5億円増益の57億円(65%増)を達成することができました。

当下期も舵取りが難しい経営環境が続きますが、CASE、IoT、Alといった技術革新の加速により、脱炭素社会への転換に向けて自動車や産業機器の電動化ニーズはグローバル規模でさらに強まると予想され、当社事業の主力であるEMS(電子機器製造受託サービス)の需要はこれらを背景にますます拡大していくと考えます。

気候変動問題に関する取り組みとしましては、太陽光パネルの設置・稼働に加え、再生可能エネルギー由来電力への切り替えを積極的に進めております。また、非化石証書を活用し、2022年度の当社の電力使用によるCO2排出 (Scope2)を前年比で約96%削減しました。今後も環境負荷の軽減に努めつつ持続可能なビジネスの実践を推進してまいります。

当社は、自らを「グローバル・ビジネスオーガナイザー」と称し、時代の変化に対応しながらお客様のニーズに付加価値の提供をもってお応えしようと邁進してまいりました。また、ビジネスはフェアでなければ継続できないとの考えに基づき、今後も「フェアウェイの真ん中を進む」姿勢を買き、透明性と責任感を持って、より一層の成長と発展に努める所存でございます。株主様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様に深く感謝を申し上げ、これからも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2023年9月

第32期 2023年6月

売上高

1,506億1 千2百万円

営業利益

57億1 + 1 百万円

親会社株主に帰属する四半期純利益

39億4×1 百万円

品種別の状況

当社が取り扱う電子部品・基板実装品の最終製品を用途別にご紹介いたします。

車載関連機器 90,166_{百万円} 59.9%

車載電装品(車載エクステリア、メーター、ECU、 スイッチ、準ミリ波レーダー、ABS、カメラ、バッテ リーセンサー他)、カーマルチメディア



第32期中間 **150,612** 百万円 その他 2,233百万円 1.5%

その他電子部品、自動車用ワイヤーハー ネス、オートバイ、インク 他





情報機器

12,170百万円 8.1%

事務機器、OA機器、プロジェクター 他



産業機器 32,037_{百万円} 21.3%

パワーツール用エンジン点火装置、バッテリーパック、航空機内電子機器、インバーター、医療機器、スマートメーター、工業用ミシン 他





家電機器 14,007百万円 9.3%

デジタル家電、エアコン、 冷蔵庫、知育玩具、健康 器具、電子楽器 他



※写真はイメージです。

当社のサステナビリティ関連の取り組みをご紹介いたします。持続可能な社会の実現に向け、引き続き環境保護と 社会の発展に寄与してまいります。

温室効果ガス排出量

	2021年実績	2022年実績
SCOPE1	924t	1,658t
SCOPE2	69,484t	2,553t
SCOPE3	583,026t	601,690t
計	653,434t	605,901t

用語解説

SCOPE1:燃料等の消費により自社の事業活動において直接排出される温室効果ガス

例▶社用車によるガソリン消費 等

SCOPE2:他社から供給された電力の使用によって間接的に排出される温室効果ガス

例▶電力会社から購入した電力の使用

SCOPE3: SCOPE1,2 以外で間接的に排出される温室効果ガス

例 ▶ 仕入先から or お客様への納品など輸送時 従業員の通勤、出張等の移動 販売した製品の使用時、廃棄時

温室効果ガス削減への取り組み

太陽光パネルの設置

工場建屋の屋根に太陽光パネルを設置し、使用電力の一部を賄っています。

- 2022年設置丁場:中国(上海、東莞)、メキシコ、インドネシア(カラワン)
- ●今後設置予定工場:フィリピン、中国(湖北)、タイ、インドネシア(バタム)



インドネシア工場の太陽光パネル

再生可能エネルギーへの切り替え

使用する電力の多くを電力会社から購入しておりますが、購入する電力メニューを再生可能エネルギー由来の電力へ順 次切り替えを進めております。

再エネ利用率

電力総使用量における再工ネ由来電力の割合

2021年度 3.6% 2022年度 6.6%

100%再生可能エネルギーへの切り替えが完了している拠点

2023年以降のCO2排出量がゼロとなる見込み

➡ 欧州3拠点(ドイツ、スロバキア、ハンガリー)、日本(相模原工場)

非化石証書購入によるCO。排出量のオフセット

当社は、2022年度における非再生可能エネルギー由来の電力使用によるCO2排出(SCOPE2)を、非化石証書を購入す ることにより大幅に削減いたしました。

非化石証書を購入することで、持続可能な未来を築くための再生可能エネルギーへの投資を進め、地球温暖化の抑制に 積極的に貢献します。

シークスグローバルネットワーク

幅広い海外拠点網の有機的なネットワークを通じて、お客様に様々なアウトソーシングの選択肢を提供できることがシークスの強みの一つです。

部材調達から、製造、物流に至るまで、お客様のグローバルな事業展開をお手伝いできる拠点を世界15カ国に約50ヶ所設置しております。(2023年6月末現在)





セグメント別売上高構成比



東南アジア — 中華圏 45,033百万円 30.0% 34,874百万円 23.2%

※連結売上高150,612百万円には、 上記の他、報告セグメントに属さない 253百万円が含まれております。



シークス株式会社

② • シークスエレクトロニクス株式会社 🔺

米州	22,543	28,741
	第31期 2022年6月	第32期 2023年6月

- ③ SIIX U.S.A. Corp.
- 4 SIIX U.S.A. Corp. Detroit Branch 🔶
- (5) SIIX U.S.A. Corp. Irvine Branch
- (6) SIIX MEXICO, S.A DE C.V. ●★
- (8) SIIX do Brasil Ltda. ■★

主な事業内容

34

6

電子部品等の販売・物流

電子部品等の販売

各種基板実装および

機器・部品の組立・加工 プラスチック成形および金型製造

支社·駐在員事務所

※★は非連結子会社

-

8

1月

フィリピンにおける連結子会社間の合併

当社の連結子会社であるSIIX EMS PHILIPPINES, INC.を存続会社として、同じく連結子会社であるSIIX Logistics Phils., Inc. およびSIIX COXON PRECISION PHILS., INC. を吸収合併いたしました。

展示会での事業PR

1月25日~1月27日に「第37回 ネプコンジャパン」に出展いたしました。当社のテクノロジーパートナーとの協業であるプリンテッドエレクトロニクス (PE) をテーマに設備・材料・生産の全てを展示し、様々な業界のご来場者にご紹介いたしました。いち早くプレイヤーとして市場での認知度を上げるべく、今後も注力してまいります。

スロバキア工場にて100%再生可能エネルギーに切替

2023年1月より当社スロバキア工場では、電力会社から購入する電力の全てを再生可能 エネルギー由来の電力に切り替え、電力会社より証明書を受領いたしました。これにより、 今後、同工場の電力使用によるCO₂排出はゼロとなります。

3月

「トルコ・シリア大地震」による被災地への支援のため、 国連UNHCR協会へ寄付

2023年2月6日に発生した「トルコ・シリア大地震」により、甚大な被害を受けた方々への災害支援活動として、災害支援を行う国際機関である国連UNHCR協会へ寄付を行いました。亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。また同時に、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

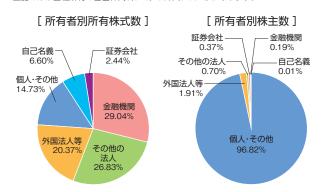
株式の状況

(2023年6月30日現在)

大株主	(2023年6月30日現在)

株 主 名	株式数(株)	持株比率(%)
サカタインクス株式会社	10,812,000	22.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,600,500	11.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,854,900	6.06
有限会社フォーティ・シックス	2,200,000	4.67
株式会社りそな銀行	2,170,800	4.61
株式会社三井住友銀行	2,160,000	4.59
村井 史郎	1,408,727	2.99
GOVERNMENT OF NORWAY	846,800	1.80
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE LE WALES PENSION PARTNERSHIP (WALES PP) ASSET POOLING ACS UMBRELLA (TTF)		1.62
THE BANK OF NEW YORK 133652	755,100	1.60

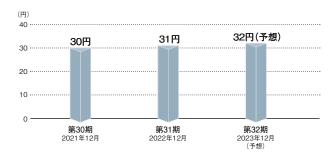
※上記のほか当社所有の自己株式3.326.103株(6.60%)があります。



配当推移

当社は、株主各位に対し継続的かつ安定的に利益配分を実施することを基本としつつ、あわせて将来の事業展開と経営基盤強化のための内部留保の充実等も勘案し配当金額を決定する方針をとっております。当期配当につきましては、第2四半期末配当金を16円、期末配当金を16円とし、年間32円の配当を予定しております。

●配当金



●株価推移 (2021年7月~ 2023年6月)



箵

本

株主優待

ギフトカード

■対象:毎年12月末日の 当社株主名簿に記 載された1単元 (100株)以上の当 社株式を保有の株 主様



Situation Of The Stocks

内容(お一人あたり)					
10単元 (1,000株)以上	3,000円分のギフトカード				
5単元(500株)以上10単元未満	2,000円分のギフトカード				
1単元(100株)以上5単元未満	1,000円分のギフトカード				

※1 カード会社発行のギフトカードを贈呈いたします。※2 毎年3月の定時株主総会後にお送りいたします。

海外工場視察旅行

- ■対象:1単元以上の当社株式を1年以上連続保有の株主様
 - ※「1年以上連続保有の株主様」とは、毎年12月末日の当社株主名簿に、前期末ならびに当該年度6月末と同一株主番号にて、連続して記載された株主様とします。
- ■内容:当社のビジネスモデルに対する理解を深めていただく ことを主眼に、当社海外工場の視察を含む旅行に、上 記の長期保有の株主様の中から抽選で10名様をご招 待いたします。(毎年1回)

(2023年6月30日現在)

商号シークス株式会社

設 立 1992年7月1日 ————

連結 11,394名

金 2.144百万円

大阪本社 〒541-0051

大阪市中央区備後町一丁目4番9号

シークスビル

TEL: 06-6266-6400

東京本社 〒102-0074

東京都千代田区九段南二丁目3番25号

シークスビル

TEL: 03-3238-7000

名古屋営業部 〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅三丁目2番11号

シークスビル2階 TEL: 052-898-8318

証券コード 7613

U R L https://www.siix.co.jp/

「シークス株式会社」で検索してください。

シークス株式会社



(2023年6月30日現在)

代表取締役会長 村井 史郎 代表取締役社長 柳瀬 晃治 執 行 役 員 締 役 行 役 員 大野 精二 経理部長 取 締 役 丸 山 徹 総務部長 兼東京総務部長 高木 浩昭 グループ技術統括担当 兼 シークスエレクトロニクス株式会社担当 役員 執 行 役 取 締 井口富紀子 秘書室長兼 CSR担当 行 役 執 **晋介** 北辰税理士法人 代表社員 フジ住宅株式会社 社外監査役 取 役 髙谷 取 締 役 大森 進 UBS証券株式会社 常勤監査役 **尚** GRiT Partners 法律事務所 所長 Willsame株式会社 代表取締役 取 役 吉澤

監査役(常勤) 吉田 明生

監 查 役 新田 泰生 新田会計事務所 所長

監 查 役 藤井 安子 弁護士法人藤木新生法律事務所 弁護士

※取締役のうち、高谷晋介氏、大森進氏、吉澤尚氏は、社外取締役です。 ※監査役のうち、新田泰生氏、藤井安子氏は、社外監査役です。

						(2025年07]50日郊正)
執	行	役	員	村上	正樹	IR·広報部長
執	行	役	員	浦谷	行信	タイ・ベトナム・マレーシア地域担当 兼 Thai SIIX Co., Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX VIETNAM COMPANY LIMITED担当 兼 SIIX Malaysia Sdn. Bhd. 担当
執	行	役	員	平岡	和也	中華圏担当 兼 SIIX H.K. Ltd. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS (DONG GUAN) Co., Ltd. 董事長 兼 総経理 兼 SIIX HUBEI Co., Ltd. 董事長 兼 美的PJ担当 兼 SIIX (Shanghai) Co., Ltd. 担当 兼 SIIX EMS (Shanghai) Co., Ltd. 担当 兼 SIIX TWN Co., Ltd. 担当
執	行	役	員	岩武	孝明	北米・中南米地域担当 兼 SIIX U.S.A. Corp. マネージングディレクター 兼 SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.担当
執	行	役	員	佐治	宏哲	欧州地域担当 兼 SIIX Europe GmbH マネージングディレクター 兼 SIIX EMS Slovakia s.r.o. 担当 兼 SIIX Hungary Kft. 担当
執	行	役	員	河西	正則	インドネシア・フィリピン地域担当 兼PT.SIIX Trading Indonesia プレジデントディレクター 兼PT.SIIX EMS INDONESIA プレジデントディレクター 兼 PT SIIX Electronics Indonesia 担当 兼 SIIX EMS PHILIPPINES, INC. 担当 兼 SIIX Phils., Inc 担当
執	行	役	員	吉岡	照仁	東京営業部長
執	行	役	員	小出	裕一	情報システム部長
執	行	役	員	福井な	かおる	資材統括部長
執	行	役	員	蒲田	顕久	シンガポール地域担当 兼 SIIX Singapore Pte. Ltd. マネージングディレクター
執	行	役	員	江川	善信	名古屋営業部長 兼 大阪営業部担当
執	行	役	員	福井	由紀	法務部長

株主メモ

事業年度毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

基 準 日 定時株主総会 毎年12月31日

期末配当金 毎年12月31日中間配当金 毎年6月30日

そのほか必要のあるときは、あらかじめ公告

して定めた日

株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

/ インターネット https://www.smtb.jp/personal/procedure/

ホームページURL / agency/

公告方法 当社のホームページに掲載します。

https://www.siix.co.jp/ir/notice/

单元株式数 100株

上 場 取 引 所 東京証券取引所プライム市場

証券コード 7613

[株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について]

証券会社に口座を開設されている株主様

□座のある証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座 (特別口座といいます。)を開設しております。上記の電話照会先にご照会お願いいたします。

IRメール配信のご案内

当社では投資家の皆様に対してe-MailによるIR情報配信サービスを行っております。ご登録いただいた方々に当社のWebサイト(https://www.siix.co.jp/)に新たな情報が掲載されたことをお知らせします。ご希望の方は、当社のWebサイトIR関連サービスのページ(https://www.siix.co.jp/ir/ir_mail/)から、簡単にご登録(無料)いただけます。

